

第5回 フライングディスク交流大会～弘大杯～ 開催要項

【開催趣旨】 フライングディスクは、ディスクが1枚あれば、いつでも・どこでも・だれでも安全に楽しめるスポーツとして、障害者に親しまれている。フライングディスクを通して、本校の児童生徒と近隣から集まった選手やスタッフ、ICT機器を通して県外からの参加者が一緒になって、スポーツに親しみ、交流することをねらいとする。

【主催】 弘前大学教育学部 弘前大学教育学部附属特別支援学校

【後援】 青森県特別支援学校校長会

【協力】 青森県・福島県・岩手県・宮城県障害者フライングディスク協会
有限会社ヤマダプランニング

【協賛】 大塚製薬株式会社 ヒロフーズ株式会社

【日時】 令和3年12月25日（土） 9：00～11：50

【会場】 本会場 弘前大学教育学部附属特別支援学校第二体育館
サテライト会場 岩手県・福島県・宮城県・青森県内特別支援学校

【日程】

9：00～	受付
9：10～	開会式
9：30～	フライングディスク講習
10：00～	アキュラシー競技
11：40～	閉会式
11：50	終了

【競技種目】 「アキュラシー競技」

- ・ディスクを連続10投し、アキュラシーゴールを通過した回数を記録とする。
- ・ゴールまでの距離は、小学生は3m、中高生は3m・5m・7mのいずれかを選ぶ。
- ・年齢別に組編成を行う。1組8人とする。

【参加資格】 福島県・岩手県・宮城県・青森県内の特別支援学校に在籍する児童生徒
障害の種別及び程度は問わない

【表彰】 参加者全員に記録証を出す。
各組1～3位まで、メダルを授与する。
ディスクが全部ゴールに入った選手は、閉会式で紹介する。

【新型コロナウイルス感染症対策】

- ・リモート実施に伴い、プライバシーに関する同意書、新型コロナ感染症に関する同意書を提出してもらう。
- ・ブロックごとの入れ替え制で実施する。ブロック間は15分あけて、換気や消毒を行う。
- ・1日2回（当日朝・昨夜）の検温結果が、 37.5°C 以上の人は、参加を控えてもらう。
- ・当日は、受付で検温と手指消毒を行い、マスクの着用をお願いする。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止の可能性もある。中止の場合は、参加者、役員等へ個々に連絡するとともに、本校ホームページにも掲載する。

【その他】

- ・参加する家庭には、後日、動画を受信するためのURLをお知らせする。

【大学構内図】

